

科目区分	専門分野Ⅱ	科目名	成人看護援助論Ⅴ (血液・造血器、女性生殖器、自己免疫)	対象学生	第2学年
		単位数(時間数)	1単位(30H)	学 期	第2学期
担当講師	看護師 横山 里佳子(臨床経験13年、教育経験11年)				
科目目標	1. 終末期にある対象の身体的・精神的・社会的特徴とその健康課題を理解する。 2. 血液・造血器疾患、自己免疫疾患、女性生殖器疾患患者の看護を理解する。 3. 対象の看護に必要な技術を習得する。				
授業概要	<p><b>内部環境調整機能障害のある患者の看護</b></p> <p><b>1. 原因と障害の程度のアセスメントと看護</b></p> <p><b>2. 病期や機能障害に応じた看護</b></p> <p>第1～3回 <b>1) 血液・造血器疾患患者の看護:6H</b> 担当:看護師 (講義)            (1) 主な症状のある患者の看護 (2) 治療・検査を受ける患者の看護(骨髄穿刺等)            (3) 主な疾患患者の看護 ①白血球病 ②悪性リンパ腫 ③造血幹細胞移植</p> <p>第4～5回 <b>2) 自己免疫疾患患者の看護:4H</b> 担当:看護師 (講義)            (1) 主な症状のある患者の看護 (2) 治療・検査を受ける患者の看護            (3) 主な疾患患者の看護 ①SLE ②HIV</p> <p>第6～9回 <b>3) 女性生殖器疾患患者の看護:8H</b> 担当:看護師 (講義)            (1) 主な症状のある患者の看護            (2) 治療・検査を受ける患者の看護 ①ホルモン療法 ②化学療法 ③手術療法 ④放射線療法            (3) 主な疾患患者の看護 ①子宮筋腫 ②子宮がん ③卵巣腫瘍            ④乳がん周手術期(手術方式、術後合併症、自己診断法、セルフケア、リハビリテーション            ボディイメージの変容、生活指導、退院支援など)</p> <p>第10～13回 <b>3. がん患者と家族への看護:12H</b> 担当:横山 里佳子 (講義)            1) がん患者の抱える苦痛            (1) 転移・浸潤による身体的・心理的苦痛 (2) 再発や経過の不確かさに伴う心理的苦痛            (3) 社会的偏見や制約に伴う苦痛 (4) スピリチュアルな苦痛            2) がん患者の生活上の困難            全身消耗、倦怠感、疼痛等に伴う活動制限            3) がん患者の治療と看護            (1) 広範囲で侵襲性の高い手術療法 (2) 化学療法 (3) 放射線療法 (4) 集学的治療            4) がん患者の社会的参加への支援            (1) 就労条件・環境の調整 (2) 社会参加を促す要因と阻害要因</p> <p><b>4. 終末期にある対象の苦痛とQOL</b></p> <p>1) 全人的苦痛のアセスメントと苦痛軽減への援助            (1) 人生最後のときを過ごしている人の理解・人生最後のときを支える看護とは            (2) 緩和ケアの理念            (3) 疼痛コントロール(疼痛アセスメントと援助)            (4) 症状マネジメント(呼吸困難、下肢浮腫、食欲不振、便秘、下痢、睡眠障害等)            2) エンド・オブ・ライフケア:症状・全人的苦痛のアセスメントとマネジメント、苦痛の緩和と意思決定支援            予期的悲嘆に対するアセスメント、アドバンスケアプランニング、家族ケア</p> <p><b>5. 臨死期にある人の心理過程とその援助</b></p> <p>1) 身体的ケア 2) 死の受容過程とアセスメントと援助 3) 心理的プロセスと援助            4) 家族への悲嘆へのケア(グリーフケア)、代理意思決定支援 5) 脳死状態への対応</p> <p>第14～15回 <b>6. 事例検討(乳がん終末期)</b> (GW)            第15回② <b>終了試験</b></p>				
看護師国家試験出題基準	血液・造血器疾患、自己免疫疾患、女性生殖器系の腫瘍、がん患者の抱える苦痛、全人的苦痛、がん治療と看護、就労支援 症状マネジメント、スピリチュアルケア、意思決定支援、アドバンスケアプランニング、予期的悲嘆、グリーフケア				
授業の進め方	臨床で遭遇する頻度が高く、基本的知識として必要な内容を選択して教授する。				
履修のポイント・留意事項	形態と機能、疾病の成り立ちと回復の促進、基礎看護援助論、成人看護学概論などの学習を想起する。				

科目区分	専門分野Ⅱ	科目名	成人看護援助論Ⅴ (血液・造血器、女性生殖器、自己免疫)	対象学生	第2学年
		単位数(時間数)	1単位(30H)	学 期	第2学期
担当講師	看護師 横山 里佳子(臨床経験13年、教育経験11年)				
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">テキスト</div> 系統看護学講座 成人看護学[4]血液・造血器 医学書院 系統看護学講座 成人看護学[9]女性生殖器 医学書院 系統看護学講座 成人看護学[11]アレルギー・膠原病・感染症 医学書院 系統看護学講座 臨床外科看護総論 医学書院 系統看護学講座 臨床外科看護各論 医学書院 系統看護学講座 成人看護学概論 医学書院					
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">評価方法・配点</div> 課題レポート、授業態度(演習参加度)、科目終了試験を総合して行う。					